

## 糖尿病内科

- 研修責任者 糖尿病センター部長 木戸 里佳  
医師数 4名

- 概要

近年糖尿病診療の進歩は目覚ましいものがある。増加し続ける糖尿病患者に対して、より専門性の高い医療を提供することが求められている。糖尿病診療においてはチーム医療が必須であり、当院糖尿病センターでも、糖尿病専門医を中心に、日本糖尿病療養指導士の資格を有する看護師、管理栄養士、薬剤師などの他職種とともに『糖尿病診療チーム』を構成して糖尿病患者の診療にあたっている。糖尿病診療に用いられる機器の進歩も目覚ましく、当院ではインスリンポンプ、持続血糖モニター（CGM、FGM）などの、専門性の高い機器も積極的に導入し、活用している。より専門的診療を必要とされる、妊娠糖尿病をはじめとする妊婦の症例数も多い。また糖尿病診療は共観も含め他科との連携が非常に重要である。当院は癌診療に病院を挙げて取り組んでおり、当科も周術期管理を含めて多くの担癌患者の血糖管理に携わっている。

地域の中核病院として、糖尿病ケトアシドーシスなどの救急症例も積極的に受け入れている。

- プログラムの特徴

八尾市立病院糖尿病内科は日本糖尿病学会認定教育施設である。糖尿病専門医の資格を有するスタッフが常駐しており、専攻医の指導を行う。将来的に糖尿病チームを率い得る糖尿病専門医の育成を目指している。『糖尿病診療チーム』の一員として、糖尿病専門外来での診療、糖尿病教育入院、糖尿病教室の運営等に携わりながら研修を重ね、糖尿病チームのリーダーとして高度で専門性の高い糖尿病診療を提供できる専門医の育成を目標とする。